

台風接近時の農作物の管理について

台風最接近時は、見回りなどは行わないようにし、身の安全を第一に行動してください。気象情報をこまめにチェックし風雨が強まる前に対策を施しましょう。

各作物に合わせて台風対策をお願いします。

水稲について

水稲については、台風接近前に圃場に深々と水を蓄えることが肝心です。

大豆について

大豆類に関しては、事前に排水溝など点検し排水対策をしておきましょう。台風通過後は病気予防のため、殺菌剤の散布をおすすめします。

果樹・野菜（露地）について

露地栽培の果樹・野菜類は台風通過後に、殺菌剤を散布し、病気に備えましょう。特に果樹は落葉・落果を園地から取り除きましょう。

ハウス・温室の管理について

ハウス・温室は、風が強くなる前に施設周辺の排水対策や筋交い、ビニール類の張り調整やバンド類の締め直しなど早めの対策をしておきましょう。

2020.9.1

J A 湖東 営農販売課

～台風対策～ 2020JA湖東版

【接近時の対策】

- テレビ、ラジオ、携帯で最新の台風情報を確認する。
- ハウス出入り口の扉が風にあおられて開いたり、動いたりしないように、しっかりと固定しておく。
- 接近時は、ほ場や施設には近寄らない。補強作業は風雨が強まる前に行う。
- 換気扇を設置しているハウスでは、換気扇を弱く作動させて負圧をかけビニールのおおられ防止を行う。
- 古いビニールの場合は破れやすくなっているので、暴風になることが予想される場合には、ビニールを除去あるいは破ってしまい、施設の倒壊を回避する。

【ハウス】

- ハウスビニールを押さえているハウスバンドを締め直し、たるみがないようにしておく。
- ビニペットのスプリングのはずれている箇所があれば修繕しておく。

【露地野菜】

- ほ場回りの排水対策を徹底する。
- きゅうりやなす等果菜類については、支柱の補強や支柱への誘引を徹底する。但し、強風が予想される場合は、きゅうりやインゲン等は、誘引をほどいて植物体を引き降ろしできるものについては樹高をできるだけ低く下げ、風害をできるだけ回避できるようにする。
- キャベツ等茎葉菜類については、寒冷紗や防虫ネット、不織布等で覆い風害をできるだけ回避できるようにしておく。

【花き】

- 冠水したほ場は、すみやかに排水する。
- 株が倒伏した場合、台風通過後ただちにネットや支柱とともに起こし、土寄せできるものは土寄せする。はね上りで葉裏等に泥が付着している場合、よく洗い流す。
- 病害虫が発生しやすくなるので、薬剤散布を行う等、防除を徹底する。

【果樹】

- 果樹棚、施設の損傷を確認し、補修を行う。
- 台風通過後は速やかに落葉、落果処理を行い、病害発生抑制のため、殺菌剤の散布を行う。

【代表的な殺菌剤適用作物一覧】

ダコニール 1000	りんご	なし	いちじく	桃	きゅうり	すいか	かぼちゃ
	トマト	ミニトマト	なす	キャベツ	はくさい	大根	なばな
	たまねぎ	ニンジン	レタス	ピーマン	ブロッコリー	茶	菊
トップジンM 水和	りんご	なし	柿	桃	ぶどう	みかん	かんきつ
	キウフルーツ	小粒核果類	びわ	いちじく	キャベツ	はくさい	レタス
	きゅうり	なす	トマト	ミニトマト	すいか	かぼちゃ	たまねぎ
	やまのいも	ばれいしょ	かんしょ	さといも	いんげんまめ	茶	菊
ジマンダイセ ン水和	りんご	なし	柿	桃	ぶどう	みかん	かんきつ
	びわ	メロン	すいか	かぼちゃ	キャベツ	はくさい	きゅうり
	たまねぎ	トマト	やまのいも	ばれいしょ	いんげんまめ	そらまめ	菊

※散布に当たっては農薬の登録内容、収穫前日数、希釈倍率等を必ず確認してください。